

情報公開文書

一宮市立市民病院に通院中または過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ

薬剤局における臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「DPP-4 阻害薬 (dipeptidyl peptidase-4) のフォーミュラリー導入による経済的効果と治療効果の検証」に関する臨床研究を実施しております。

このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	DPP-4 阻害薬(dipeptidyl peptidase-4)のフォーミュラリー導入による費用対効果と有効性・安全性の検証
所属 (診療科)	薬剤局
研究責任者 (職名)	薬剤局 科長補佐 安原健輔
研究実施期間	2020年11月～2021年4月
研究の意義・目的	2021年2月に DPP-4 阻害薬に対してフォーミュラリーが導入され、DPP-4 阻害薬の推奨薬が設定されたが、導入前後3カ月間での費用対効果と有効性・安全性を検証することを目的とする。
対象となる患者さん	2021年2月の導入前後3カ月間で DPP-4 阻害薬が処方された患者
利用するカルテ情報	既存のカルテ診療録データ
研究方法	DPP-4 阻害薬に対してフォーミュラリーが導入された2021年2月の導入前後3カ月間(2020年11月～2021年4月)に DPP-4 阻害薬が処方された患者から得られた診療記録のうち、年齢、性別、薬歴、HbA1c 値、処方科、処方医師、血清 Cre 値・eGFR 値、 γ -GTP、AST、ALT、T-BiL を抽出・解析することで、フォーミュラリーの導入による費用対効果と有効性・安全性を検証する。
問い合わせ先	窓口：一宮市立市民病院 薬剤局 安原健輔 電話番号：0586-71-1911

既存の臨床記録 (カルテ記録)、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除して研究します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は使用しません。

この研究に御自身の診療記録等を使用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。